

参加無料

2014

10/10 (金)

13:00~16:15

直江津学びの交流館
多目的ホール

(JR直江津駅 北口より徒歩1分)

テーマ
誰が地域を支えるか

地方共助社会づくり懇談会 in 上越

内閣府では昨年度より地域の絆を活かした共助の活動を推進するため、経済財政政策担当大臣のもと、有識者による「共助社会づくり懇談会」を開催しています。「共助社会」とは、行政だけでなく住民組織やNPO、企業など多様な主体によって地域を支えていく社会です。

「地方共助社会づくり懇談会」は、内閣府の「共助社会づくり懇談会」の委員が各地に出向き、実際の地域社会の実情をもとに、現地の方々と意見交換するものです。当日は、上越地方を舞台に、少子高齢化、過疎化が進む地方において誰が地域を支えるのかを地縁組織、企業、NPO等のそれぞれの立場で活躍する方々を迎え、その可能性を探ります。

プログラム

- 開会挨拶 村山 秀幸
上越市長
- 基調講演 「地域の担い手をどう生み出すか」
大島 誠
社会福祉法人みんなでききる 理事長
- 報告 「共助社会づくり懇談会における主な議論」
日下部 英紀
内閣府政策統括官(経済社会システム担当)付
参事官(市民活動促進担当)
- パネルディスカッション／「誰が地域を支えるか」
パネリスト／田尻 佳史
認定特定非営利活動法人日本NPOセンター 常務理事
共助社会づくり懇談会 委員
浦野 憲一
上越市町内会長連絡協議会 会長
牧野 章一
新潟県中小企業家同友会 副代表理事
アイエムタクシー株式会社 代表取締役
秋山 三枝子
認定特定非営利活動法人くびき野NPOサポートセンター 理事長
コーディネーター／今瀬 政司
長岡大学経済経営学部 准教授
特定非営利活動法人市民活動情報センター 代表理事
- 閉会挨拶 日下部 英紀
内閣府政策統括官(経済社会システム担当)付
参事官(市民活動促進担当)

※プログラムの内容・時間は予告なく変更になる場合があります。

申込方法

下記の申込書を記入のうえFAXいただくか、当センターホームページからお申込みください。

申込締切 2014年10月3日(金) 先着100名(参加無料)

●問合せ／NPO法人くびき野NPOサポートセンター
☎025-522-6639 FAX.025-522-6669
URL <http://www.kubikino-npo.jp/>

共催 / 内閣府 新潟県 上越市 認定特定非営利活動法人くびき野NPOサポートセンター

申込書

FAX番号 025-522-6669

ふりがな		性別	<input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性	年代	<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> 70歳以上
氏名					
団体名 会社名				所属	
住所	〒				
連絡	電話	FAX	E-mail		

※当日は会場駐車場の混雑が予想されます。なるべく公共の交通機関をご利用の上、ご来場ください。

【個人情報の取扱いについて】 1. 利用目的：懇談会の申込者管理、参加証等の送付 2. 第三者提供について：いただいた個人情報を第三者に提供することはありません。